

15=28 受

1/5

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19304報)

平成 31年 2月 18日 15時 10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [2月18日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 2月17日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月17日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月17日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/5

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年2月18日 11:00 現在

【重要事項】
 各種機器については、地震やその他の地震の影響を受けて、通常の運用環境
 条件を逸脱しているものもあり、正しく検証されていない可能性のある計測値も存
 在している。プラントの状態を把握するために、このような計測値の不確かさを考
 慮し、追加で、複数の計測値から得られる材料を使用して変化の傾向にも留意し
 て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.3m ³ /h (2/18 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.5m ³ /h (2/18 11:00 現在)	給水系: 1.5m ³ /h CS系: 1.5m ³ /h (2/18 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.3°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.2°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.1°C (2/18 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 20.2°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 19.8°C (2/18 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.1°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.5°C (2/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.6°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.1°C (2/18 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.0°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 20.6°C (2/18 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 18.8°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.2°C (2/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.43kPa.g (2/18 11:00 現在)	2.13kPa.g (2/18 11:00 現在)	0.33kPa.g (2/18 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH): 14.07Nm ³ /h (JP-A): 14.54Nm ³ /h (JP-B): -Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (2/18 11:00 現在)	RPV: 10.58Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (2/18 11:00 現在)	RPV: 17.46Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (2/18 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.4m ³ /h (2/18 11:00 現在)	14.14Nm ³ /h (2/18 11:00 現在)	19.00m ³ /h (2/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.01vol% B系: 0.00vol% (2/18 11:00 現在)	A系: 0.07vol% B系: 0.07vol% (2/18 11:00 現在)	A系: 0.04vol% B系: 0.03vol% (2/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe) (35) ※2	A系: 指示値 990E-04 検出限界値 400E-04 B系: 指示値 1.20E-03 検出限界値 3.50E-04 (2/18 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (2/18 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (2/18 11:00 現在)	Ba/cm Ba/cm
使用済燃料プール 水温度	16.8°C (2/18 11:00 現在)	17.3°C (2/18 11:00 現在)	16.2°C (2/18 11:00 現在)	13.3°C (2/18 11:00 現在)
FPC 冷却シフト 水位	4.05m (2/18 11:00 現在)	3.04m (2/18 11:00 現在)	4.42m (2/18 11:00 現在)	2938X100mm (2/18 11:00 現在)

【計測値に関する情報】
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2: 指示値が検出限界値が水素濃度と記載する。原子炉格納容器排気システムの放射能濃度を記載する。
 ※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気システムの放射能濃度を記載する。
 ※4: 異常状態の温度・圧力で流量測定した値を記載する。

3/5

2019年2月18日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 17 columns (2/3 to 2/17) and 9 rows (1 to 9) showing I-131 concentration data (Bq/L) for various sampling points.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 17 columns (2/3 to 2/17) and 9 rows (1 to 9) showing Cs-134 concentration data (Bq/L) for various sampling points.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 17 columns (2/3 to 2/17) and 9 rows (1 to 9) showing Cs-137 concentration data (Bq/L) for various sampling points.

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤異固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦廃却作業建屋西側
⑧異固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

※1-はサンプリング、測定を要していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界値未満を要し、() 内に検出限界値を示す。
※1 数値により採取中止

2019年2月18日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路			物揚場排水路		
	2月15日	2月16日	2月17日	2月15日	2月16日	2月17日
採取日	8:03	7:25	7:40	8:08	7:30	7:45
採取時刻	0	0	0	0	0	0
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	0.70	ND(0.75)	ND(0.65)	ND(0.70)	ND(0.60)	ND(0.55)
Cs-134(約2年)	4.4	3.6	3.2	1.1	1.3	ND(0.73)
Cs-137(約30年)	10	11	8.7	ND(4.0)	ND(3.1)	ND(3.4)
全β	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路			BC排水路		
	2月15日	2月16日	2月17日	2月15日	2月16日	2月17日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	0	0	0	0	0	0
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.82)	ND(0.50)	ND(0.92)	ND(0.61)	ND(0.68)	ND(0.45)
Cs-134(約2年)	2.7	2.7	3.0	ND(0.90)	ND(0.90)	ND(0.68)
Cs-137(約30年)	ND(4.0)	4.7	4.8	ND(3.5)	ND(3.3)	ND(3.3)
全β	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は2月17日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/5

5/5

2019年2月18日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

採取日	単位: Bq/L										※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東渡路堤北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側			
採取時刻	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日		
		7:29	7:34	7:09	7:18	7:13	6:40	6:24	6:22			
Cs-134 (約2年)	ND(0.34)	ND(0.67)	ND(0.67)	0.58	0.92	0.66	ND(0.74)	ND(0.64)	ND(0.33)		60	10
Cs-137 (約30年)	1.1	1.0	1.0	7.4	7.3	6.9	ND(0.58)	1.6	1.8		90	10
全β	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	18	ND(17)	11	ND(16)	ND(15)			
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		60,000	10,000
Si-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		30	10

採取日	単位: Bq/L										※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン	
	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)				
採取時刻	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日	2月17日			
	6:20	6:18	6:26	7:05									
Cs-134 (約2年)	ND(0.29)	ND(0.29)	ND(0.26)	ND(0.57)								60	10
Cs-137 (約30年)	1:1	0.98	0.96	1.1								90	10
全β	ND(15)	ND(15)	21	19								60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—								30	10
Si-90 (約29年)	—	—	—	—									

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄・周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

15=28 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19305報)

平成 3/年 2月 18日 15時 10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 5号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)冷却浄化系については、補助海水系放射線モニタ点検に伴い、SFP冷却浄化系の冷却に使用している補助海水系の運転を停止するため、下記期間、当該設備の運転を停止します。 ○2月19日 9:00 ~ 2月20日 17:00(32時間停止予定) 冷却停止中のSFP水温度上昇は約6.2℃と評価(温度上昇率:約0.191℃/h)しております。 本日5時現在のSFP水温度は、17.1℃です。 実績については、別途お知らせします。 【公表区分:E】 ※添付の有(無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

17-44 後

様式0-i(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19306報)

平成 31年 2月 18日 17時 35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第19301報でお知らせしたとおり、1号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)については、本日16時48分にSFP循環冷却系の運転を停止しました。 冷却停止時のSFP水温度は16.9℃でした。 【公表区分:E】 ※添付の有(無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。